



ジュリオ・ロマーノ「アポロンとムーサイの踊り」

国際シンポジウム 大阪ドイツ文化センター開設50周年記念

「クリエイティブシティズ」再考

グローバル化時代の都市と地域の文化的発展のために

「クリエイティブシティズ（創造都市）」というコンセプトは、この十年間で西洋の諸都市を中心に、都市文化政策の支柱として定着してきました。創造都市政策は、都市に潜在する創造性を集結し、成長と革新プロセスのための新たな視野を開き、都市を活性化させ、住民のQOLの向上を目指しています。このシンポジウムでは、独・中・日3ヶ国のパネリストを迎え、創造都市というコンセプトの展望と限界について、ユネスコ・デザイン都市の北京、ベルリン、神戸など、各都市の事例を通して考察します。

◆ 基調講演・討論 (逐次通訳あり)

- ヨハネス・エーベルト (ゲーテ・インスティトゥート事務総長)
- エンツィオ・ヴェツツェル (ゲーテ・インスティトゥートミュンヘン本部・文化と開発部門長)
- 衣笠 収 (神戸市企画調整局デザイン都市推進室企画推進担当課長)
- 王 文婷 (中国中央美術学院専任講師)
- ウラディミール・クレック (神戸大学准教授)

◆ 司会

- 藤野 一夫 (神戸大学大学院国際文化学研究所教授)



2014年3月28日 (金) 13:30~18:30 (13:00開場)

会場 **KII+O:** デザイン・クリエイティブセンター神戸
〒651-0082 神戸市中央区小野浜町 1-4

入場無料・要事前申込 (裏面参照)

主催：大阪ドイツ文化センター、神戸市、神戸大学大学院国際文化学研究所 異文化研究交流センター
後援：大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館

